

IR ニュース

2019 年 01 月 <第 2 号>



福山大学
FUKUYAMA UNIVERSITY

巻頭言

認証評価と BI ツール

2004 年度から、全ての大学、短期大学、高等専門学校は、7 年間で一区切りに文部科学大臣が認証する評価機関の評価を受けることが法律で義務付けられました。福山大学は、2017 年度、公益財団法人日本高等教育評価機構から大学評価基準に適合していると認定されました。この認証評価は、2018 年度から第 3 期が始まり、評価項目が変更されたうえで実施されます。

この認証評価には膨大な評価項目への回答と根拠資料の収集に多くの時間と労力を費やしました。第 3 期においては、IR 室で利用を推進しているキャビネット Karin に、評価に必要なデータを保管し、効率よく受審できるようにしたいと考えています。昨年の 12 月に「Karin 強化週間」を企画して、各部署のデータの保管をお願いしました（結果は 3 ページで紹介）。「Karin 強化週間」にデータの保管数は増えました。これを契機に認証評価に向けてさらに利用の増進に努めてまいります。引き続きご協力よろしくお願いします。

ところで、IR は、データの収集・保管のみならず、学生支援、教育・研究の質向上や大学の経営・運営改善等の目的のため、収集したデータを分析し分かりやすく可視化する役割も担います。皆さんは、BI(Business Intelligence)ツールをご存じでしょうか。BI ツールは、企業に蓄積された大量のデータを集めて分析し、迅速な意思決定を助けるためのツールとして生まれました。多くの企業が入り入れ、現状が一目で分かるような可視化で情報公開し、企業イメージの形成に使われています。近年、BI ツールは大学の IR にも使用され始めました。IR 室でも、BI ツールの導入を予定しており、このツールを用いて福山大学の現状を簡潔・明確に可視化して、大学におけるさまざまな課題の改善を検討する資料を提供していきます。今後、BI ツールに関しては、IR ニュースでの紹介、関連図書の購入（2 ページで紹介）、講習会の開催を予定しています。その都度、ご案内申し上げますので、教職員の方々のご参加を歓迎・期待しています。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

学長補佐（IR 担当）兼 IR 室長 平 伸二

目次

巻頭言	1
IR 講習会参加報告	2
図書の紹介	2
Karin 強化週間報告	3
お知らせ・イベント	3



IR 講習会参加報告

「評価・IR 担当者集会 2018」

2018 年 8 月 22 日～8 月 24 日

主催：大学評価コンソーシアム 国立大学法人九州工業大学
九州大学基幹教育院 次世代型大学教育開発拠点

共催：大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
統計数理研究所 日本計算機統計学会

会場：九州工業大学・戸畑キャンパス

IR 業務の要点は学内教職員との恒常的なコミュニケーションにあり、発足直後の組織あるいは配属初年のスタッフにとっては、機会をとらえて IR メンバーと IR 活動について学内に周知することが重要であるといわれています。本会幹事の畠田先生(茨城大)も「IR は嫌われ者になったら誰にもメリットがないのでとにかく良好なコミュニケーションをとってください」とおっしゃっていました。

学内に良好な関係性を築くと同時に、学内にあるデータの認知と理解が重要ですが、すべてのデータを網羅しかつ継続的に集積し整理することは困難です。解決のためには「まずはどのようなデータがどの部署にあるか、どのくらいあるかを明確にし、データカタログを作ることからはじめましょう」と岡部先生(帯広畜産大)から助言いただきました。

さて、評価初心者セッションには、教学系、総務系、研究系と様々なキャリアの方が参加されていました。このセッションでは、今後の認証評価はエビデンス(根拠資料)に基づいた活動を徹底することが求められることを学習しました。グループワークでは、データの理解が不十分なために不適切な評価を示した題材が扱われていました。データ同士の関係性を理解し、適切なデータを分析に充当する必要があることを改めて学びました。

次の研究マネジメントに資する IR セッションでは、研究 IR 専門担当者による各機関の取り組みについて報告がありました。研究活動を評価する指標には論文数、被引用数を用いるだけでなく、外部研究資金や資金獲得活動など「研究」に関連する取り組みも含み、多面的に業績評価を行う手法について報告されていました。適切な評価をするために、常にデータの関連性についての知識を得ておく必要性を学びました。

初めて参加した講習会でしたが、IR 活動で先行している大学の担当者や研究者からアドバイスを得ることができました。本講習会に参加し、IR に関する知識の体系化や業務の方向づけの必要性を学ぶことができました。(報告者 記谷)

図書の紹介

 『大学 IR スタンダード
指標集』

関東地区 IR 研究会監修, 2017
年, 玉川大学出版部

ISBN:978-4-472-40539-6

¥2800+税

福山大学図書館所蔵, 377.1/M
<はじめに>より

…本書は、日本の高等教育
機関の IR(Institutional
Research)部門で用いられ
る基本的な指標を集めて、
整理・解説したものです。

 『Tableau データ分析：
入門から実践まで』

Tableau ユーザー会 [ほか],
2017 年, 秀和システム

ISBN:978-4798050263

¥4800+税

福山大学図書館所蔵,
376.17/T

IRer 募集中

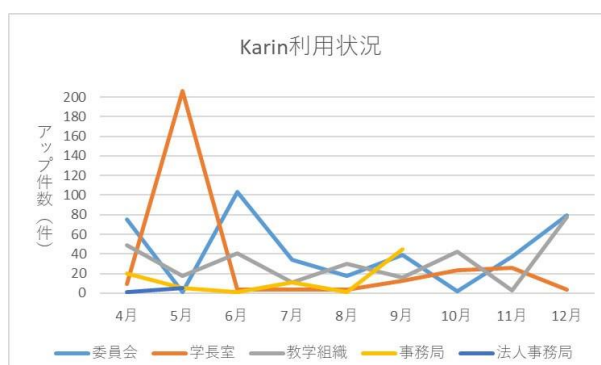
私たちと共にデータ分析にご協力いただける方を募集中です。

Karin 強化週間報告

2018 年 12 月 3 日から 12 月 15 日にかけて取り組んできた「Karin 強化週間」ですが、窓口・電話対応は 4 件、ファイルのアップロードは 110 件でした(参照: Karin 強化週間利用状況のグラフ)。利用いただきありがとうございます。

さて、Karin の運用が始まって 8 ヶ月が経過致しました。8 ヶ月間の利用状況を掲載しておきます。少し停滞していた利用状況ですが、強化週間になり、各種委員会や教学組織からの利用が多くなりました(参照: Karin 利用状況のグラフ)。

強化週間は終わりましたが今後も、Karin についての質問等は随時受け付けています。不明な点などありましたらご連絡ください。今後も利用をよろしくお願いします。



お知らせ・イベント

■継続的改善のための IR/IE セミナー

主催：大学評価コンソーシアム、国立大学法人九州工業大学

日時：2019 年 3 月 8 日(金)10:00～16:00

※2 月 4 日(月)13:00 から申し込み開始。

会場：九州工業大学 戸畑キャンパス

(北九州市戸畑区仙水町 1-1)

お問い合わせは IR 室までご連絡ください。

■大学評価・IR 担当者集会 2019

主催：大学評価コンソーシアム

共催：国立大学法人神戸大学

日時：2019 年 8 月 22 日(木)10:30-17:50～8 月 23 日(金) 9:30-16:30

会場：神戸大学 六甲台第 1 キャンパス

(兵庫県神戸市灘区六甲台町 1-1)

お問い合わせは IR 室までご連絡ください。

編集後記

今回参加して気づきましたが、IR はその名のつく講習会の参加申し込みが、すぐに定員いっぱいになるほど注目度の高いものとなっています。講習会受講後は、日々の業務において、改善をめざすためのデータ提供を意識するようになりました。これからも IR 活動を前進させていきたいと思っています。(記)

IR ニュース <第 2 号>

2019 年 01 月末日発行

編集	IR 室
編集委員	平 伸二
	占部 逸正
	片桐 重和
	記谷 康之

ご意見・ご要望がございましたら
下記までご連絡ください。

Email: irwg@fukuyama-u.ac.jp